

キャリア教育全体計画

学校番号	52	学校名(課程)	岡谷南 高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------

1 全体目標

○ 将来、社会人として自立し、困難を乗り越えることができる力の育成をはかる

2 現状・課題

- ・早期から自己の在り方、生き方を考え、進路実現のための準備を計画的に進めようとする姿勢が弱い。
- ・就業体験や地域におけるボランティア活動など、学校外における活動に積極的に取り組もうとする姿勢が弱い。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 自己の在り方、生き方を考え、将来設計に取り組む力
- b 課題を見いだし、見通しを持って、周囲と協力しながら対応・解決できる力
- c 社会的・職業的自立に必要な基礎力

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 高校3年間の学校生活全体をキャリア教育の場と捉える。生徒にも意識させる。 イ 各取組の繋がりを意識し、3年間の系統的な指導を行う。
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 講演会や就業体験活動等は事前・事後指導、特に振り返りと身についた力(基礎的・汎用的能力)の確認をする。〈②, ③〉
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	エ 年度末に評価(教員、生徒自身)を行い次年度の取組や指導に生かす。 オ 社会や世界の様々な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。〈①〉
④ 卒業後の進路を選択し、実現をめざす	カ 知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランス、言語活動の充実を図る。高校で学ぶことと社会のつながりを意識させる。〈②, ④〉
⑤ 多様な分野で活躍する	キ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用する。就業体験活動等、地域社会での体験活動を推進する。〈②, ③〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・思考力、判断力、表現力を育成するため、意見交換、課題の発見・解決、プレゼンテーション、ディベート等双方向型、協働型の活動を導入 ・内容を、身近な事や物と関連づけ、社会についての認識
総合的な探究の時間(こまかさ探究タイム)	・「探究の手法を身に付ける」〈1年〉 ・「未来新聞の作成」(社会にどう貢献すべきか探究する)〈2年〉 ・「将来への展望を持つ」(就きたい職業を考え、進路実現に努める)〈3年〉
特別活動	・生き方・進路を考えるための講演会、小論文指導等〈1,2,3年〉 ・勤労観、就業観の形成を促すための先輩の講話〈1年〉、講演会、職業講座〈2年〉 ・科目選択、進路の研究と選択 将来設計、目標の確立
校外の体験活動(就業体験活動等)	・就業体験活動〈1,2,3年希望者〉、大学見学〈1年〉、大学説明会・オープンキャンパス参加〈2年〉 ・看護体験、福祉施設体験、ボランティア、オープンキャンパス参加(希望者)〈1,2,3年〉
地域や産業界等との連携	・境貢献するための方法を探究(総合的な探究の時間)〈2年〉 ・生徒講演会、教員研修〈1,2,3年〉
評価	・生徒、教員アンケート、面接等で生徒の変容とキャリア教育の取組を評価し次年度の改善に反映 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用 ・キャリアポートフォリオ、キャリアノートの研究
中学校との連携(指導の継続性)	・高校入学までのキャリア形成の振り返り(入学時) ・学校説明会で高校のキャリア教育を説明 ・市内の中学校との連携事業でのキャリア教育説明 ・キャリア教育担当者の中高連絡会開催
校内の推進体制	・キャリア教育推進委員会(委員長、教頭、進路指導、各学年、教務、生徒指導等の代表) ・全教職員で推進。特に学年担任団はキャリア教育推進委員会と緊密に連携。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○自己を知る ○進路の研究、職業について考える テーマ『適性の発見』	○地域について考える ○生徒会・クラブで自分の役割を考える ○進路を研究し、選択する テーマ『社会の中で生きる自分探し』	○将来目標・志を立てる ○就きたい職業を考え、進路実現をめ ざす テーマ『自己実現』
主 な 取 組	○高校生活への適応、仲間づくり ○こまくさ探究タイム ○ようこそ先輩 ○進路研究と大学見学	○修学旅行やこまくさ探究タイムを通じ 社会問題と自身の生き方を考える (総合的な探究の時間) ○オープンキャンパス、学校説明会	○進路実現までの具体的な目標設定、 計画及び課題の明確化 ○「進路を考え、実現のための手段を 考える」(総合的な学習の時間)
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・教員アンケート ・進路状況

年間指導計画と各取組の関連 *就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1 年	4 学習オリエンテーション	こまくさ探究タイム STEP1「演劇製作」 STEP2「課題探究演習①」	進路希望調査 これまでのキャリア形成の振り返り 生徒会委員・学級の係分担の決定	新生活開始に際して面談
	6 国語「羅生門」職業等幅広く社会について考える 7 生物基礎「生態系とその保全」 問題解決能力の育成		文化祭・文化祭講演会	三者面談
	夏休み 国語 ジュニア新書 職業観の育成		ボランティア活動、看護福祉体験(希望者) オープンキャンパス	
	9 国語「交換は楽しい」 プレゼンテーション力を養う	STEP3「課題探究演習②」 大学説明会	生徒会新役員の選出 「ようこそ先輩」 2 年次科目選択説明	文系・理系講座選択の相談
12 数学「データの分析」作業力・解釈力育成	STEP4「自分新聞作り」 1 年間の活動のまとめ、 小論文指導・2 年次の展望	「文系・理系」講座の選択 大学見学 進路希望調査	生徒意識調査(県教委) 面接、教員アンケート	
春休み		ボランティア活動、看護福祉体験(希望者) 学習 習合宿(希望者)	年間評価、次年度の計画	
2 年	4 情報「リテラシー」分析、判断力育成 コミュニケーション英語Ⅱ 職業観・地域理解の育成(通年)	こまくさ探究タイム STEP5「修学旅行を通じ社会問題を考える」 オープンキャンパス・大学見学事前指導 文化祭関連(地域への呼びかけ)	文化祭・文化祭講演会 大学説明会	面接 三者面接
	夏休み		ボランティア活動、看護福祉体験(希望者)、 オープンキャンパス・大学見学	
	9 地学基礎「地球環境」 問題解決能力の育成	修学旅行事前指導②(地域の比較 =自然・歴史・文化・産業・外交) 終了後 ⇒事後指導・課題研究	生徒会新役員の選出 3 年次科目選択 修学旅行(目的地未定)	面接
	12 国語・情報「レポートの書き方」 自己表現力育成	STEP6「未来新聞作り」 小論文指導・3 年次への展望	進学研究⑥、職業研究⑥	修学旅行まとめ 三者面談
1 小論文指導 自己表現力育成 2 生物「生態系」 問題解決能力の育成			生徒意識調査(県教委)	
春休み		ボランティア活動、看護福祉体験(希望者)	面接、教員アンケート 年間評価、次年度の計画	
3 年	4 現代文 コミュニケーション英語Ⅲ 職業観・地域理解の育成(通年)	こまくさ探究タイム STEP7「自己実現」 志望理由書の完成 【3 年次の進路計画】 進路ガイダンス ライフプラン作成(目指す職業決定) 受験先・就職先の決定	進学研究、職業研究 クラブ活動引き継ぎ 文化祭・文化祭講演会	就職指導 進路指導 三者面談
	夏休み		職場見学、オープンキャンパス(希望者)	
	9	試験に向けての取り組み ----->	進学研究、職業研究	面談・合格者指導 生徒意識調査(県教委)
	12		労働出前講座(行政機関に依頼)	
	1 3	「卒業に向けて」・「3 年間を振り返って」 レポート作成	卒業式	教員アンケート 進路状況まとめ、 3 年間の評価